

令和4年度 NPO “とちぎみらい with ピア”

思春期部門活動紹介

若者同士のつながりを深め、若者をエンパワーメントし、いきいきと過ごし、夢をかなえるために、今年度は下記のような企画を実施・予定しています。

(1) ピアカウンセラー養成講座

- ・8月の予定を10月に延期：ピア養成講座開催時にコロナ感染状況がひっ迫し活動に制限が加わったことと県をまたいで山梨からも参加予定があったため、万全を期して延期しました。延期後の日程（10月29—30日、11月5日、12日）です。
- ・今回の希望者は自治看護学部生16名を対象に実施しました。
- ・10月29日（土）～30日（日）、そして11月5日（土）と開催され、16名の受講生が熱心に楽しそうに取り組んでいます。



初めてのピアカウンセリングスキル
(アクティブリスニング) に挑戦

私のライフライン；人生設計 聞いてね！！

(2) ピアルーム開設準備（電話・メール相談）

- ・現在計画立案中です。まずは短時間の実施を目指し、その結果を検討し継続できる活動につなげていきたいと考えています。
 - インスタグラムでの実施も検討中ですが、対面で実施する場合、他のイベントの際に抱き合わせで実施することも検討中です。


(3) 教材作成

- ・コロナ災害支援として、希望する中学校にピアエデュケーションDVD教材を作成し、配布します。
 - 中学校向けピアエデュケーションバージョンを、NPOと自治ピア部・自治看護学部等が協力し、災害支援の教育活動の一環として作成する。

-自治医科大学図書館に撮影編集を依頼(経費はNPO)し、現時点で希望している小山市に配布する予定です。

(4) 実践活動

A:6月26日(日)にコロナ禍で延期されていたキャリアファミリープランニングが実施されました。



コロナ禍の間をぬって・・・再開
令和4年6月26日実施

ピア・イベント企画書
1 行事名
かけがえのない人生を私らしく歩いていく
ために…
～Career(キャリア)&Family(ファミリー)
Plan(プラン)～

2 行事の主催者(共催を含む)
主催:特定非営利活動法人 とちぎみ
らいwithピア
共催:自治医科大学ピアサークル

以下、配布資料参照



感想・意見

① 今日参加した理由は何ですか？

- ・自分の将来について考えるきっかけになると思ったから。
- ・自分のライフプランについて考える良いきっかけになると思ったから。
- ・将来についてあまり考える機会がなかったので、一度立ち止まって考えたかった。
- ・自分の人生について、みんなの考えも聞きながら一緒に考えてみたかったから。
- ・自分のキャリアについて見つめ直したいと思ったから。
- ・自分の将来設計のヒントになればと思ったから。
- ・ピアサークルに入部し、具体的にどんな活動をしているのか知りたかったから。

② 今日印象に残ったことは何でしたか？

- ・ピアっ子のみなさんが、「よろしくね！」と「よろしくお願いします！」という話し方でなかったこと。
- ・実際にコンドームの使い方を学んだことです。付け方を知らなかったので知れて良かった。
- ・ライフラインの2回目です。難しかったけどとても考えさせられました。
- ・ライフラインをみんなに紹介したことです。
- ・出産適齢期や高齢出産についてあまり知らなかったので、メリット・デメリットも印象に残りました。
- ・キャリアと妊娠、出産は女性の人生において大切だということ。

③ もっと知りたい点があれば教えてください！

- ・他の避妊方法について
- ・他の避妊器具もあると思うので(女性用のコンドームとか)知りたいなと思いました。

④ その他（ご意見やご感想をお聞かせください）

- ・久々のピアで緊張していたけど、みんなが温かく接してくれて楽しく考えることができた。
- ・中高生はもちろんですが、20歳頃になってキャリアやファミリーのプランについて考えることの大切さを感じたので、大学生や社会人にも伝えていきたい。人生にとってとても大切な考えるべきことのひとつだと感じました。
- ・今まで、将来について漠然と不安に思っていたが、しっかりと見つめなおす良いきっかけになった。避妊方法等については、パートナーと一緒に勉強し、お互いのファミリープランを考えていけたら素敵だなと思った。
- ・妊娠に適齢期があることや避妊のことは知識として知っておくことが大切だと思った。将来パートナーができたら、パートナーと話し合って知識を共有したりする必要があると思った。
- ・今まで、「結婚できるかな」などと言って終わりで、きちんと自分の人生について考えること

がなかったのですが、今回の活動で具体的に考えることで前よりもイメージがついたなと感じました。自分の考える人生をできる限り実現させるためにも避妊は大事で、パートナーとの協力が必須となるので、きちんと話し合っていければいいなと思いました。

・将来設計について楽しく考えられたと思います。

- 上記のような形式のピアエデュケーションを、中学生や高校生を対象に、思春期のテーマで実施したいとの要望が出ています。

B：小山市の不登校施設アルカディアで、今年度9月から自治医大ピア部とNPO共催でのボランティア活動が開始されました。第1回は9月16日に実施され、今後月1回のペースで開催いたします。活動者は1回につきピアっ子5名以内と高村スーパーバイザーで、こころの交流や集団及び個別ピアカウンセリング活動を行なっています。

10月に実施した「始めまして…、私たちはピアっ子だよ…」の雰囲気を紹介します。



- 今年度は10月27日、11月28日、12月20日、3月1日に実施予定。NPO会員で見学を希望する方がいたら1回1目の枠で受け入れます。申し込みは、高村スーパーバイザーまで・・・。

(5) 公開研修会について

・実施に向けて検討中です。希望のテーマ、講師等いらしたら、渡辺思春期部門長までご連絡ください。

渡辺思春期部門長：a.k.r.ts.xoxo@gmail.com